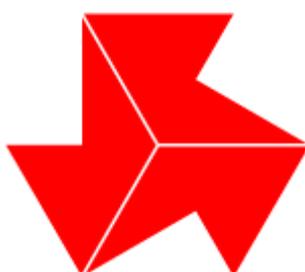


令和5年度

茨城県高等学校新人ヨット大会



期 日 2023年10月29日(日)
会 場 茨城県土浦市 ラクスマリーナ/霞ヶ浦水系
主 催 茨城県高等学校体育連盟 茨城県教育委員会
茨城セーリング連盟
大会運営 茨城県高等学校体育連盟ヨット専門部
協 力 株式会社 ラクスマリーナ

令和5年度 茨城県高等学校新人ヨット大会実施要項

レース公示 (NOTICE OF RACE)

期 日	<u>2023年10月29日(日)</u>	
主 催	茨城県高等学校体育連盟 茨城県教育委員会 茨城県セーリング連盟	
大会運営	茨城県高等学校体育連盟ヨット専門部	
協 力	株式会社 ラクスマリーナ	
開 催 地	茨城県土浦市	
大会役員	名誉会長	安藤 真理子 (茨城県セーリング連盟会長・土浦市長)
	会 長	秋山 克巳 (茨城県高体連会長)
	副 会 長	後藤 光彦 (茨城県高体連ヨット専門部部长)
	実行委員長	北田 健一 (茨城県高校体連ヨット専門部委員長)
	副実行委員長	西村 祐司 (霞ヶ浦高等学校)
		廣岡 大介 (土浦第一高等学校)
競技役員	レース委員長	西村 祐司 (霞ヶ浦高等学校)
	総務部長	北田 健一 (茨城県立土浦工業高等学校)
	記録部長	中根 建二 (茨城県立土浦工業高等学校)
	発着水路部長	齋藤 悠 (霞ヶ浦高等学校)
	救助部長	一ノ瀬 友輝 (土浦第一高等学校)
	計測部長	畑 秀明 (茨城県セーリング連盟理事)
	式典委員長	廣岡 大介 (土浦第一高等学校)
	プロテスト委員長	木村 俊介 (茨城県セーリング連盟理事)
	補助役員	土浦第一高等学校ヨット部 霞ヶ浦高等学校ヨット部 土浦工業高等学校ヨット部

1. 規則

- 1.1 本レガッタは、セーリング競技規則 2021-2024 (RRS) に定義された「規則」を適用する。
- 1.2 いずれの規則も帆走指示書によって変更されたものは除き、帆走指示書と矛盾する場合は、帆走指示書を適用する。

2. 競技種目

- 2.1 レザ-ラジアル級 男子 ソロ競技 (シホパ°級 SR は、オープン参加を認める)
- 2.2 レザ-ラジアル級 女子 ソロ競技 (シホパ°級 SR は、オープン参加を認める)
- 2.3 国際 420 級 男子 ソロ競技
- 2.4 国際 420 級 女子 ソロ競技
- 2.5 男子コンバインド
- 2.6 女子コンバインド

3. 資格および参加

- 3.1 学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- 3.2 茨城県高等学校体育連盟ヨット専門部に加入している生徒であること。
- 3.3 日本セーリング連盟会員登録を完了している者。
- 3.4 平成17年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
- 3.5 チームの編成は、全日制、定時制、通信制各課程の生徒による混成は認めない。
- 3.6 転校後、6ヵ月未満のものは、参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該専門部長の承認があればよい。
- 3.7 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 3.8 参加資格のある艇は、添付の申込書に記入し、10/24までに茨城県高等学校体育連盟ヨット専門部事務局へ送付することにより参加申し込みをすることができる。
- 3.9 参加申し込みが遅れた場合には、レース委員会の承認により受け付ける。
- 3.10 参加制限
シホパ^o-SR、男女合同チームはオープン参加とする。
- 3.11 参加申し込み先・問い合わせ先
茨城県立土浦第工業高等学校 北田 健一 kitada.kenichi@yellow.ibk.ed.jp

4. 引率・監督

- 4.1 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率され、学校は参加選手の行動に対して責任を負うものとする。
- 4.2 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
- 4.3 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害賠償責任保険に必ず加入することを条件とする。

5. 日程

- 10月29日(日) 08:30 レジストレーション
08:45 開会式、スキッパーズ・ブリーフィング
09:30 第1レース予告信号予定時刻 引き続きレース
16:00 表彰式・閉会式
15:00以降の予告信号は、発せられない。

6. 計測

- 6.1 各艇は計測証明書を提示しなければならない。
- 6.2 各自責任をもって、クラス規則に適合させなければならない。

7. 帆走指示書

帆走指示書は大会当日までに監督に配布される。

8. レースエリア

茨城県土浦市ラクスマリーナ沖に設置する。

9. レースコース

帆走すべきコースは、帆走指示書に示す。

10. 得点

- 10.1 レース数は4レースを予定し、シリーズが成立するためには、1レースを完了することを必要とする。
- 10.2 行われた全レースの得点の合計で、順位を決定する。
- 10.3 スタートは各艇種にて男女同時スタートとするが、得点は男子、女子、個別に計算される。
- 10.4 コンバインド競技は、男女それぞれ各高等学校から参加した艇のうち最終成績で上位となった2艇の得点を合計し、合計得点の少ない学校を上位とする。参加艇数が1艇の場合は、もう1艇をDNCとして扱い得点を計算する。付則Dは適用されない。同点の場合は、420級、レーザーラジアル級のいずれかで最も良い順位を獲得した学校が上位となる。それでも順位が決まらない場合は同位とする。

11. 支援艇

レース期間中はレース委員会が承認した艇以外は出艇を禁止する。

12. 無線通信

艇は水上にいる間、無線通信を行ってはならない。また、すべての艇が利用できない無線通信を受信してはならない。この制限は携帯電話にも適用する。

13. 賞

男女各ソロ競技及び男女コンバインド上位3チームに、賞状を授与する。

14. 救命具

参加者は、離岸から着岸までの間、有効な浮力を有する適切な救命具を、着用しなければならない。この項は、第4章前文を変更している。

15. 免責

競技者は完全に自らのリスクでレガッタに参加している。RRS4（レースをすることの決定）参照。本大会の主催者・関係各団体及びレース委員会は、大会前、大会中、または大会後に受けた人的損傷もしくは死亡、または物的損傷に対するいかなる責任も負わない。またスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

茨城県セーリング連盟 レース委員会
茨城県高等学校体育連盟 ヨット専門部